



令和元年7月8日

報道関係各位

～福生の子どもたちと世界のアスリートとの交流会第二弾！～

元車いすバスケットボールパラリンピアンきょうやかずゆきの 京谷 和幸 氏が福生第二中学校を訪問します！

日本代表選手として、シドニー、アテネ、北京、ロンドンパラリンピックに4大会連続出場した元男子車いすバスケットボール選手の京谷和幸氏が、都主催の「夢・未来プロジェクト」の一環として、7月13日（土）に福生第二中学校を訪問し、特別講演・実技指導を通じて中学生と交流します。

■「夢・未来プロジェクト」とは

東京都教育委員会および生活文化局が主催する、オリンピック・パラリンピック教育のより一層の充実を図るために、幼児・児童・生徒がアスリート等との直接交流を通して、スポーツの素晴らしさを実感できるよう、オリンピックやパラリンピアン等を学校に派遣する事業です。

当プロジェクトには、パラリンピアンの特設講義・実技指導を通して、パラリンピック競技等の障害者スポーツや障害のある人への関心・理解を深める「自分にチャレンジプログラム」のほか、オリンピックによる「YOKOSO プログラム」、外国人アスリートによる「Welcome プログラム」があります。

第二弾となる今回は、福生第二中学校が「自分にチャレンジプログラム」開催校として選定されました。

■京谷和幸氏(元男子車いすバスケットボール代表選手)について

京谷氏は北海道出身(47歳)で、2000年シドニーパラリンピックから、アテネ、北京、ロンドンと、4大会連続で車いすバスケットボール日本代表選手としてパラリンピックに出場しました。小学2年生からサッカーを始め、高校卒業後からプロサッカー選手として活躍するも、1993年のJリーグ開幕から半年後に交通事故で脊髄を損傷し、車いす生活となりました。1994年からは車いすバスケットボールを始め、2000年にパラリンピック初出場を果たしました。現在は選手を引退し、サッカー指導者として活動する傍ら、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けて、車いすバスケットボールの若手育成に力を注いでいます。

■プログラム概要

【日時】7月13日（土）〈講演会〉午前9時45分～10時35分、〈体育指導〉午前10時45分～午後0時35分

【場所】福生第二中学校体育館(福生市加美平1-22-1)

※取材を希望する場合は、7月10日(水)までに、別紙2「平成31年度夢・未来プロジェクト取材申込書」により、以下の問合せ先(東京都教育庁指導部企画課)へファクスでご連絡ください。

■問合せ 東京都教育庁指導部企画課 担当 鈴木
福生市教育委員会指導係

Tel.03・5320・6775、Fax.03・5388・1733
Tel.042・551・1538

【公立学校】ファクシミリ：03-5388-1733 内線 65-733
 教育庁指導部指導企画課 オリンピック・パラリンピック教育調整担当 行
 【私立学校】ファクシミリ：03-5388-1336 内線 65-336
 生活文化局私学部私学行政課 小中高校担当 行

平成 31 年度 夢・未来プロジェクト取材申込書

1	申込日	
2	取材日	
3	取材希望先(学校)	
4	企業名	部署名：
5	媒体名(番組名)	掲載/O.A 予定日：
6	取材者氏名	
7	取材人数	
8	連絡先	電話番号： () ファクシミリ： () Eメール：
9	カメラ	<input type="checkbox"/> ENG (台) <input type="checkbox"/> デジカム (台) <input type="checkbox"/> スチル (台)
10	特記事項	

- ・インタビューのご希望については、特記事項へご記入ください。
- ・取材を希望する場合は、実施日の3日前(土日祝日を除く。)までにファクシミリにてご連絡ください。
- ・取材する場合には、自社腕章を着用してください。撮影場所、撮影時間、その他の注意事項については、担当者の指示に従ってください。
- ・取材申込書を受理次第、夢・未来プロジェクト事務局(受託事業者)より確認のご連絡をします。